# 小海町公民館報

町花・サラサドウダンツツジ

## 迎春

健康と安全を祈願して
第３分館かんがり（かあがり）の様子
2023年１月８日

写真提供：第３分館広報部

## もくじ


町長年頭所感…… 2～3ページ
公民館長新春あいさつ…… 3ページ
羅針盤…… 3ページ
新年特集・年男、年女…… 4～5ページ
みんなの楽集館…… 6ページ
第31回人権を考える町民の集い開催… 7ページ
人権に関する標語…… 7ページ
教育委員会だより…… 8～9ページ
地域の歴史㉒…… 9ページ
町の広報…… 10～15ページ
やすらぎ園だより…… 16～17ページ
美術館ニュース…… 18ページ
フォトニュース…… 18ページ
小海の自然…… 18ページ


第548号

**令和５年12月１日現在**
（　）内の数字は前回対比です

| | | |
|---|---|---|
| 世帯数 | 1,957戸（−56） | |
| 人　口 | 男性 2,101人（−50） | 合計 4,259人（−58） |
| | 女性 2,158人（− 8） | |


発行日　令和６年１月１日
発行者　小海町公民館
編集者　小海町公民館報編集部
長野県南佐久郡小海町豊里285番地
ＴＥＬ 0267-92-4391
印刷所　臼田活版株式会社

# コロナ明け・更に元気な小海町に!!

小海町長
黒澤　弘

町民の皆様に謹んで新春をお祝い申し上げます。

町民の皆様におかれましては、希望に満ちた新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。私の町長として二期目の折返し時であり、出馬に当たって掲げた事項を完遂すべく最も大切な年を迎えました。町民の皆様の御理解、御協力のもと町職員と共に進めていく覚悟でございます。何卒、温かく又厳しい目で見守っていただきたくお願い申し上げます。

昨年を振り返りますと、令和二年四月に国において緊急事態宣言が発動され約三年に渡るコロナ禍であり、まさに生きる全ての面においての戦いでありました。

しかし昨年五月八日から新型コロナウイルス感染症の位置づけが、二類相当から季節性インフルエンザと同じ五類に移行し徐々にコロナ前の活動の再開となり、町内においても保育園や小・中学校での行事をはじめ授業も通常どおりとなりました。各団体グループ活動も再開しコロナ前と同様な活気を取り戻したように思われます。人類だれも経験したことのないウイルスの恐怖、経済に対する大打撃、と言うものすごい経験をしましたが新たなワクチン開発、様々な国をあげての経済対策等で乗り越えてきました。まだまだ完全とは言えませんが、今後においてもまた起きる時の教訓にしておく事が今大切だと考えます。わが町においても地域の商工業、特に飲食業、観光業等のための食事券、商品券の支給などで一定の成果があったと思います。

昨年十月三十日に中部横断自動車道、山梨県境～八千穂高原インターチェンジ間の長野県からの都市計画原案の説明会が、小海町総合センターにて一二八名の参加者のもと開催されました。説明の内容として主に都市計画の概要とルートの説明があり、当町においては仮称小海インターチェンジの位置は八那池地区の松原湖入口交差点付近で、ルートは国道一四一号線にほぼ並走するルートで、トンネルと橋梁が多く仮称海ノ口インターチェンジまではほぼ四％近い上り勾配で向かうとのことでした。続いて今後の手続の流れ、そして活発な質疑応答が行われました。今回の説明会に引き続き令和五年度の地区懇談会の折にも重ねて町側から小海ルートについての説明をさせていただきました。仮称小海インターチェンジについては、国が主となり工事を行う政策インターチェンジとなります。南牧の二つのインターチェンジについても同様という説明がありました。今後高速道路沿いへのＳＡ・ＰＡの整備検討も進めてまいります。いずれにしても、長期に渡る、国、県、各機関等への粘り強い要請活動の賜物であると強く感じており、今後も精力的に行動を続ける事が大切であると思います。

町の基幹産業の一つである農業でありますが、昨年成果は販売額で蔬菜類については対前年比一一三％、花卉については一〇八％と前年を上回っておりますが、資材等の高騰により経営的には大変厳しいと推察いたします。昨年の気候は猛暑を超え酷暑とも言える非常に暑かった上、降雨が少なく農家の皆様には、大変な御苦労があったと思います。今年は全ての品目での高値安定と成育に適した気候である事を望むところであります。

ワイン用ブドウの栽培も、試験期間の一つの目安である四年目を迎え品種も決まりつつあり、ある程度の収穫も期待できると思われ、初の小海産ブドウでのワインの試飲ができる年かと期待しているところです。

集落支援事業としての事業費を一地区五十万円から一〇〇万円になり各集落において、区長さんを中心に積極的にお使いいただき、それぞれの地区においての成果が得られました。昨年の目玉事業の一つとも言える宅地造成においては、本間村上団地の工事が完了し六区画の売買契約が整い二棟が着工しております。住宅建設の資材等の大幅な高騰により一坪当たりの建築単価が一〇〇万円越えとなっており、販売にブレーキがかかっておりますが完売を目指してまいります。

駅舎、アルルにつきましては、施設の町有化により、当面は賑やかな町の中心地となるべく、出来ることから実施していくとともに、人口減少、経済情勢、南相木村、北相木村との連携・共同、そして中高生の活動等十分視野に入れ五年先十年先を見据えた長期的な整備計画を幅広い意見や実績を研鑽し、長期振興計画作成の中心課題として検討してまいります。

デマンド交通については親沢方面バス路線でのタクシー利用助成の拡充により今年三月を目途とし試験運行結果をまとめ、今後全町での運行を目指し当町の状況にあった新交通体系を創設し交通手段のない方・高齢者等の方へ、安価で利用し易い安全な交通体系の構築に取り組みます。教育関係では小海高校の存続に向け学校と共同により現存行われている小海駅からの通学バスのさらなる充実や学力ＵＰのための駅ウエ等のさらなる整備・充実をはかり小海高校の魅力ＵＰを行い、一人でも多くの生徒の皆さんの受験者が増えるよう望みます。小・中学生に

つきましては、ひとりひとりの学力の向上と健康管理をしっかりと行ってまいります。小学校においては歩行を科学的に計測し、歩き方の改善指導や体操を行うレインボーウォーキング事業を実施する予定です。福祉関係については、念願であります、障がい者グループホームの建設促進、町営住宅の増改築を進めてまいります。

昨年百歳を迎えられた方は十四名でありました。近年になく多くの方が百歳となりその中でも十一名の皆様に直接、内閣総理大臣、長野県知事からの祝状、そして町からの記念品を贈呈する事が出来ました。人生百年時代を象徴する慶事でありました。

町民の皆様全員からお支えいただき町政を遂行させていただいている事に心からの感謝を改めて申し上げ新年の挨拶とさせていただきます。

新春あいさつ

# 公民館の現況

小海町公民館長　井出和利

新年あけましておめでとうございます。

昨年は五月に新型コロナウイルスが五類移行となり行動規制が緩和されて社会生活もだいぶコロナ前に戻ってきました。公民館事業もほぼ平常通り実施することができました。

特に小学生球技大会（少年球技大会からの名称変更）は四年ぶりの開催となり、保護者の皆さんも多数応援に来られ、熱気ある分館対抗戦が展開されました。また、恒例の町文化祭では子どもたちから年配の皆さんまで各世代にわたってステージ発表、出品展示への参加があり、来館の方々に充分楽しんでいただいたものと思います。ステージ発表では、要望により冒頭に「小海町の歌」を全員合唱しました。この歌詞の一節に「心ひとつに結びあう理想の町よわが小海」とありますが、文化祭はじめ公民館活動は町民をつなぐ一翼を担っていると思います。

ところで規制緩和により、県内の公民館関係の会議もこれまでのリモート会議から会場での従来の形になりました。これらの会議やあるいは機関紙などで各地の公民館の現状が話題になっています。以下この内容の概要ですが、ほとんどの市町村は人口減少、少子高齢化により地域社会が衰退し、公民館活動が凋落傾向にあること。加えて、ここ数年のコロナ禍がそれに拍車をかけたこと。

また公民館が住民の手による活動から離れてしまい、教養や趣味の講座中心のカルチャーセンター化したり、施設の貸し出しが主な貸し館に転じたり、運営が指定管理者制に移行したところがあること。

さらに交流センターなど新たなコミュニティ施設が建設され、公民館がその中に吸収されたり、都市部などでは公民館が廃止されたところもあり、公民館という名称が消えつつあること。

こうした厳しい状況の一方、地域の特色を生かして新たな活動を生み出したり、皆が楽しめる行事を企画して世代間の連携をすすめたなどの事例も提示されています。

小海町も人口減少による公民館活動への参加者の減少やそれにともなう事業の縮小などの傾向がありますが、登録グループの人たちの自主的な活動や各事業の準備運営に町民の人たちが主体となってかかわっていただいていることなど公民館本来の姿が続いています。

戦後まもなく設置され、住民交流や伝統文化の継承を担ってきた公民館が、現在岐路に立っているといわれますが、町民の皆様とともに考え、力を合わせて本年も公民館活動を進めていきたいと思います。

皆様のご健勝をお祈りしつつ、新年のご挨拶とさせていただきます。

例年、公民館報の新春号に二十歳を迎えた方の名簿を掲載しておりましたが、個人情報保護のため、掲載しないこととしました。

何卒ご理解のほどよろしくお願いいたします。

## 羅針盤

昨年十一月に小海大橋の橋梁補修工事が行われた。この橋は千曲川をはさみ国道と駅を結ぶ主要道路のひとつ。そこが一ヶ月近く通行止めになれば不便を感じる。通行止と言っても徒歩で渡る事はできたが車で通れないのは思いのほか大変だ。思えば私が中学校に通う寸前にできた橋。中学校に登校するだけでも大回りをしなければいけない時代を考えればこの橋のありがたみが身に染みる。「そこにある」が当たり前になっているから「使えない」がその大事さに気づかされる。あるとき、この町の古い写真を見る機会があった。洞門が岩肌に穴を開けただけのモノ、田畑が限りなく広がるモノなど様々。それが整備され今の環境に整えられた。あれだけの不便が沢山の便利に変わっていった。それだけこの町の人達が積み重ねてきた証なのだ。年月が過ぎれば世代も変わる。こうして繋がれる便利がこれからも積み重なって我が町を創っていくのだろう。

# 〝辰〟年男・年女の皆さんに新年の抱負を語って頂きました

公民館報編集委員会

## いつまでも希望をもとう

本間下　関　次郎

早いものでこの地に住んで四十一年となります。

定年退職して十二年、年男、七十二歳を迎えます。

退職日の翌日、社協へ行き、「何かボランティアないですか。」と聞いたことを思い出します。運よくつながり隊の除雪、小学校への週一回の学習ボランティア、シルバー人材センターの草刈など勤めることができました。中でも学習ボランティアは現在も継続しております。

平成二十六年には長野県主催の「シニア大学」に二年間在籍し、社会貢献の精神を学びました。

現在は区長四年目を迎え、奮闘しております。

新年の抱負としては、区長職を全うすること、だれでもできるスポーツを普及させることをするつもりです。

また、時事問題、政治、経済に疎い私ですが、身近な町、県のちっぽけな話題を見聞しつつ、国、世界のニュースに関心を持とうと思っております。

「一円を笑う者は一円に泣く。」のことわざがあります。障害をもっている人、外国籍の人など、すべての人と仲良くしたいと考えます。

皆様のご多幸を祈願し、新年のあいさつといたします。

## 今年からの抱負

土村清水町　井出　慶子

明けましておめでとうございます。

私事ではありますが今年年女、そして還暦を迎える年齢になりました・・・。小海に嫁いで三十三年。よくぞ頑張ってきたと自画自賛しております（笑）。三人の子供を授かり、可愛い二人の孫に恵まれ、かけがえの無い宝物が五つ。最近は愛くるしい声で『ばばちゃん』と呼ばれると何でもしてやりたくなります。

が、現役ママの頃の様にスムーズに動け無くなりました。去年は出来た事が、今年は無理、疲れる・・体力には自信があったのに帯状疱疹になりました。仕事もミスり、息子にお小言を頂戴し、凹む今日この頃です。

今回寄稿の機会を頂き【還暦】についてググってみました。六十年で一巡する干支が生まれた時に戻る事。第二の人生に生まれ変わる事。

還暦とはそういうものなのかと納得し、それならば六十年生きて来られた事に感謝して、些細な不満に目をつむり、これまで出来なかったゆとりを持って穏やかな暮らしを心掛けよう。今年からの抱負にする事にします。

甲辰の今年、皆さんも良い一年をお過ごしください。

## 寒く長い冬の小海町

ニタ小池　畠山　直美

新年明けましておめでとうございます。私はこちらに住んで、二十年経ちますが毎年、足指のしもやけが私に冬の到来を告げてくれます。寒さ厳しい小海町、冬の楽しみは様々。松原湖の冬の風物詩のワカサギ釣りの様子は、早朝よりカラフルなテントが多数並び、とても美しい風景です。寒さの中、屋外リンクで懸命に滑るスピードスケーターの姿や、スキー、スノーボードのお客さんで賑わうスキー場もあって、温泉で身体を温める。隣の美術館では、芸術の世界に浸る。広大に輝くイルミネーションはないけど、夜空に満天の星空を見ることができます。

アメリカの詩人の名言に「寒さに震えた者ほど太陽の暖かさを感じる。人生の悩みをくぐった者ほど、生命の尊さを知る。」とあります。ここに住んでいれば、深みのある、温かさのある人間らしいシンプルで美しい人生を過ごしていけるのではないかと、年を重ねて思えるようになってきました。畑仕事が休みの冬の朝、のんびり起きて、穏やかな日常を迎えられる事ができた今日に感謝しながら、おいしいコーヒーを淹れて飲むことが、今の私の楽しみの一つです。春から秋には町の音楽堂コンサートのスタッフをしています。小さなホールで上質な音楽に触れ貴重で豊かな時を満喫しています。皆さんも是非足を運んでみませんか。

## 子ども達の姿を見て

大畑　金井　司

今年で小海中学校の女子バレーボール部の社会体育

の指導を始めて七年目になります。

しかし近年では、バレーボールをする子どもが減少傾向にあり、昨年から南佐久の混合チームとして、南牧村の女子バレーボール部と一緒に練習を行い、目標に向かって頑張っています。時には試合で涙を流すこともあれば、選手同士で一緒に抱き合って喜びを分かち合ったりと、様々な時間を共に過ごしてきました。通う学校が違えど、『バレーボールが好き』ただそれだけの理由でここまで心を通わせる子どもたちの姿を見て私は、「この子たちの為に少しでも力になりたい！」と強く思いました。

一昨年から社会体育の練習回数が増え、指導が本格化してきたのでコーチ資格を取得し、真剣に向き合っていこうと決めました。指導者の意見だけではなく、子どもたちがどのようにやりたいかなどの意見を取り入れ、お互いを尊重し合える関係を築きたいと思っています。そしてバレーボールの上達はもちろん、自信、責任感、自立心、コミュニケーション能力などといった人間性も高めていき、より一層楽しめる環境づくりに取り組んでいきたいと思います。

私も含め、今自分のやりたいことが出来るのは家族の支えがあってからこそだと思いますので、常に感謝の気持ちを忘れずに持ち続けていきたいです。

## 龍年の飛翔

鎰掛　篠原　優人

新年が始まると、新たな期待と目標が生まれます。私にとって、この龍の年には特別な抱負があります。

まず第一に、畑仕事においてさらなる進歩を遂げることを望んでいます。これまでの努力を無駄にしないためにも、自分自身に厳しく、一生懸命に取り組むことが必要だと思います。また、新たな知識を学び、自分の視野を広げることも必要だと考えています。

次に、私の抱負は、健康的な生活を送ることです。健康は何よりも大切であり、それがなければ他の目標を達成することは難しいと思います。したがって適度な運動とバランスの良い食事を心掛け、十分な休息を取ることを目指します。

また、私は人間関係を大切にしたいです。友人や家族との関係を深め、互いに支えあうことで人生はより豊かで充実したものになると信じています。また、他人に対する理解と共感を深めることでより良い社会を作り出すことができると考えています。

最後に、私の抱負は、自分自身をよりよく理解することです。自分自身の強みと弱みを理解し、それを受け入れることで、自己成長を促進することができると思います。以上が私の龍年の抱負です。これらの目標を達成するため一日一日を大切に過ごし、自分自身を高めていきたいと思います。

## かっこいい六年生

小海小学校　日戸　悠貴

ぼくは、六年生になったらがんばりたいことが二つあります。

一つ目は、六年生として、低学年のめんどうをみてあげることです。ぼくが一年生の時に外で遊んでいたら、石につまずいて転んでしまったことがありました。痛くて泣きそうになった時、六年生が「大丈夫？」「どこをけがしたの？」と優しく声をかけてくれました。その時、ぼくはとても嬉しかったし、安心したのを今でも覚えています。あのときの六年生のように、ぼくも優しい六年生になりたいです。一年生が困っていたら、優しく声をかけたいです。

二つ目は、児童会活動をがんばりたいです。児童会活動は、六年生が中心となって学校をよりよくしていこうと活動をしています。ぼくは、今までやってきた児童会活動がやりやすかったのは、六年生がしっかりと計画を立てて進めてくれていたからだと思います。来年は、ぼくたちが児童会活動を中心となって進める学年になります。その時は、委員が活動しやすく、全校のみんなが楽しんでもらえるように計画を立てたいです。また、今までやってきたことだけではなく、ぼくたちだからできる新しい取り組みもしていきたいです。

ぼくは、六年生のすてきな姿を引き継いで、自分らしくがんばりたいです。

## スケートを通して

小海小学校　松井　歩奈美

私の二〇二四年の抱負は、スケートを一生懸命、楽しくやることです。六年生になる来年度、学校とスケートクラブでお手本となり、かっこいい自分を下の学年に見せたいです。夏からは、スケートの陸上トレーニング以外にも、外で走ったり基本姿勢を身につけたりする運動も取り入れたいです。私には、五〇〇mで五十秒を切るという目標があります。そのために、日々の練習を四年生や五年生の時よりもがんばりたいです。

そして、感謝の気持ちを忘れずにいたいです。私たちが、安全に楽しくスケートができるのは、コーチ、先生、お家の人、そして陸上トレーニングの時に体育館を使わせてくれた全校のおかげです。支えてくれた人たちへの感謝の気もちを大切にしたいです。

スケートを楽しむために、やってみようと思ったことがあります。それは、友だちを増やすことです。他の学年や学校の人と仲良くなりたいです。そのために、積極的に話しかけてみようと思います。自分に自信をもって、他の学年や学校の人たちに話しかけてみたいです。

# みんなの楽集館

## 第２回地域歴史講座　開催

「小海町歴史と文化の会」の協力のもと、さる11月22日㈬に第２回地域歴史講座が北牧楽集館において開催され、20名の方が受講されました。

今回は、「小海町における発電所と昭和電工小海工場」と題して、成澤良夫氏を講師に迎え、小海町の発電所建設の歩みを昭和電工小海工場の変遷と共に学習しました。

## 図書館まつり2023　開催

11月23日㈭に図書館まつりを開催し、クイズや工作教室に延べ120名もの親子連れがご参加下さいました。

今年も「図書館クイズ」と「シルエットクイズ」を実施。図書館クイズは親子で考える参加者も多く図書館をより深く知って頂く機会となりました。またシルエットクイズは隠された問題探しが楽しみの一つ。問題を見つけた子供達の元気な声が響きました。工作教室では、色画用紙で、カラフルな「きのこのガーランド」を作りました。

子供達の笑顔と元気な声があふれ、職員もパワーをもらった一日となりました。

## 1月・2月の生涯学習事業

**○体育行事**

第73回松原湖スケート大会
小学生の部
1月8日㈪

第26回松原湖高原
スケートセンター杯
2月10日㈯

第29回ソフトバレーボール大会
2月25日㈰

**○催事**

令和6年二十歳の集い
1月3日㈬
小海町総合センター

**○その他教室**

**手芸教室**
1月18日㈭
2月1日㈭・15日㈭

**押絵教室**
1月15日㈪
2月5日㈪・19日㈪

**親子スケート教室**
1月21日㈰

**○移動図書**
1月9日㈫・16日㈫
2月6日㈫・20日㈫

## 「ギャラリー創」からのお知らせ

**○第19回灯り展**
2月3日㈯～2月25日㈰
15時まで
陶芸・ステンドグラス
ひょうたんなどの手作り
灯りとペーパークラフト
・ヒンメリ・ジオラマ展示
松原湖観光案内所
電話　93－2005
水曜日休館

## 今月の図書館　新刊ピックアップ

**■わたしに会いたい　西加奈子**

著者の乳がん発覚から治療を行った2019－22年にかけて発表した７編＋書下ろし１編の短編小説集。女性に対する理不尽な扱い、家のしきたり、自身がもつ思い込みなど女性達の生き辛さを見つめている内容の為、読書中はしんどさを感じるかも。けれど、著者特有の前向きに笑い飛ばすような文章の力で、最後には自分をもっと大切にしてあげたくなる１冊です。

### 1月の企画コーナー

- ●何がでるかお楽しみ福袋
- ●はじまり はじまり
- ●今年は「辰」
- ●2023年度受賞作

# 第31回 人権を考える町民の集い開催

## 小海町親沢出身　漫画家　井出 智香恵 さん

## 「今を生きる愛の時間（時）」

11月26日㈰第31回人権を考える町民の集いが小海町総合センターにおいて開催されました。当日は151名の大勢の方々に参加していただきました。

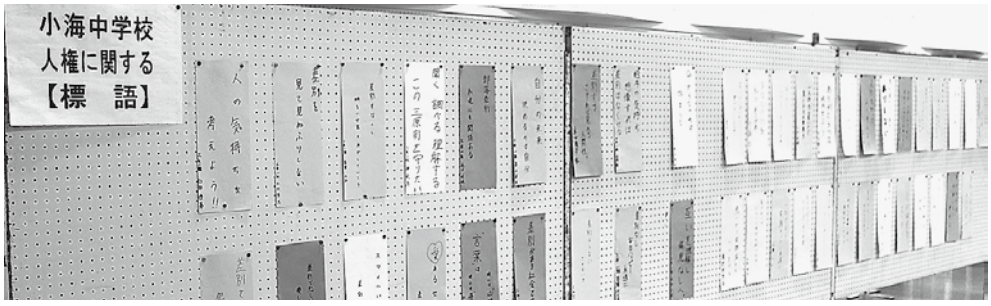
記念講演では、小海町親沢出身で漫画家の井出智香恵さんを講師に、「今を生きる愛の時間（時）」と題し講演が行われました。

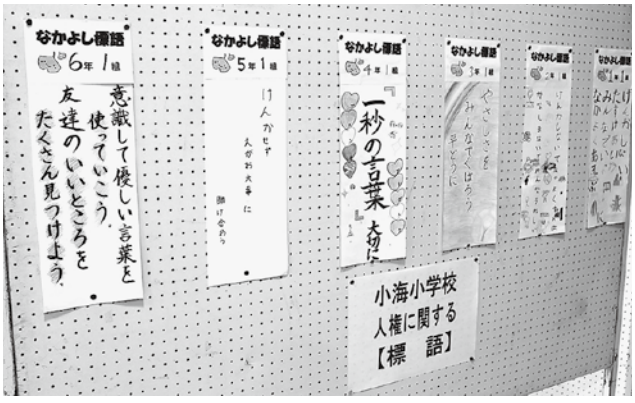
井出さんは、1966年（昭和41年）に少女漫画雑誌「りぼん」にて「ヤッコのシンドバット」でデビューされ、その後も多くの作品を描く一方、「源氏物語」や「伊豆の踊子」など、古典作品の漫画化も手掛けています。

仕事に対する考え方や自身の詐欺被害、体験談、そして過去や未来にとらわれず「今という時間を大切に」と話され、様々な苦労や困難を乗り越えてきた井出さんだからこそ、様々なお話をお聞きできた講演会となりました。「今」というこの瞬間をこれからどのように過ごしていくか改めて考えさせられ、とても有意義で学びの多い講演会となりました。

## 人権に関する標語

今年度も、小海小学校、小海中学校から人権に関するたくさんの標語を提出していただきました。また、第43回全国中学生人権作文コンテスト長野県大会佐久地区において、小海中学校生徒の作品が入賞されました。




小海小学校、小海中学校の標語を掲示しました。

### 奨励賞
### 作文コンテスト
作品名「いじめ」
小海中学校二年一組
ロイ・オヴァンティ

教育委員会だより
# 教育こうみ 共育の広場

Vol.74
…1月号…

## 小海小学校　最近の様子から

11月は人権について考える“なかよし月間”でした。ふれあい集会では、小海高原美術館、アーティスト横山昌伸さんとコラボして、学校にある様々な素材（傘、コーン、陸上ハードル等）を自由に配置し、「不思議な空間づくり」「思いもしなかったような景色づくり」に挑戦しました。異学年で意見を交わしながら作品をつくったり、他班の作品を見学したりすることを通して、お互いの良さに目を向ける姿がみられました。空間全体を作品として体験する芸術“インスタレーション”の面白さを味わうことができました。

11月27日には、小海町商工会・小海町でお仕事をされている事業者の皆様による次世代起業家育成塾が５・６年生を対象に行われました。６つの講座「フラワーショップ リーベ」「ヘアメイク 髪遊」「井上建設」「佐久警察署」「南部消防署」「テレスコ工作工房」から１人２講座を体験しました。どの講座もやさしく丁寧に教えてくださり、プロの技術や仕事への思い、温かい人柄に触れることができました。働くことの意義や自分ができること・したいことについての理解を促す貴重な機会となりました。

## 小海中学校　新しい小海中学校への準備が始まっています

１月になりました。いよいよ令和６年がスタートしましたが、小海中学校でも令和６年度に向けて、準備が始まっています。昨年の11月16日㈭には、生徒会正副会長選挙が行われ、２年生から新しい正副会長が選出されました。緊張感の中にもとても整然とした雰囲気のある選挙となり、これからの小海中をさらに良くしていきたいという強い意志が感じられました。そして、新しい生徒会の正副委員長も決まり令和６年度の生徒会組織ができあがり、早速今月から新しい生徒会活動が始まります。

また、部活動ではスケート部の大会が始まります。現在スケート部は３年生が所属しており健闘が期待されています。

12月には小学校６年生を招待して、中学校説明会を行いました。６年生が中学校に来校して、模擬授業を受けたり、１年生の生徒による学校生活の説明を真剣に聞いたりしていました。その姿に４月がとても楽しみになりました。

## 今!小海高校　３年生の焼き芋大会

令和３年度に入学した、３年生も11月の終わりを迎え、いよいよ卒業式まで残すところ数ヶ月となりました。初雪のニュースが聞こえてくるこの時期は、３年生にとって進路活動が正念場を迎える時期です。卒業後の進路を見据え、また同時に目の前の高校生活に全力で打ち込むという、高校生がまた一回りも二回りも成長する瞬間でもあります。

そんな中、11月16日㈭午後、「３年生焼き芋大会」が開催されました。今回の焼き芋大会は当初、学年の仲間の親睦や進路準備の気分転換として計画がスタートしましたが､計画を進めていくうちに､生徒たち自らが「焼き芋大会やったら面白そうじゃない？」「せっかくみんなで食べるなら、地元のサツマイモがいいよね」「計画とは違うけど、芋の大きさを考えれば下準備はこうした方がいいじゃない？」「当日雨が降ったらどうする？焼いている間みんなにどう過ごしてもらおうか。」とアイディアを出し合い、授業づくりを一緒に進めてくれました。実施に際し、学校裏山から焚火用の枯れ木をいただいたり、『しなの芋うさぎ』の山口さんにもサツマイモを特別価格でお譲りいただけたりと御協力をいただけました。周囲の力を支えにしながら、自らの関心を他者の視点のもとに広げながらアクションを起こす、３年生のたくましい成長が見られた時間だったように思います。

## 教育委員会情報 11月

**●町教育委員会、中学校組合教育委員会11月合同定例会（令和５年11月22日）**

・令和６年度予算要求の概要について確認しました。

# 熱い共育人

vol.72

小海中学校
校長
篠崎 武彦

今年度より、小海中学に赴任してまいりました篠崎武彦と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

私は生徒と話をするのが好きなので、校舎内を回りながら生徒に話しかけたり、オンラインを利用して校長室から全校生徒向けに無記名での一斉アンケートを行ったりしております。アンケートは誰が答えたものかは、私もわからないような設定にし、なるべく生徒の生の声を聴きたいと思っています。1学期に行ったアンケートの１つに「小海中学のイメージカラーは何色？」というものがありました。中学生になると、単に○○色と答えるのではなく、ほとんどの生徒は理由付けをしてくれていました。その中に思わず唸ってしまうような感動的な答えがたくさんあったのでいくつかを紹介します。（記号を含めてすべて生徒の回答した原文のまま）

生徒Ａ…「三原色 三つの小学校から来た人たちがいっしょに生活しているから。」

生徒Ｂ…「白 白は【色】があればいろんな色になることができ更に色の良さを引き出せる色だから。」

生徒Ｃ…「光の色かな 全員輝いてるから。」

とても素敵な答えばかりで、一人一人の回答を見るのが楽しくてたまりませんでした。先述の通り、どの生徒が答えたのか私もわかりません。ただ、「あの答えを書いた人はこの子かもしれない。」と想像しながら校舎内を回るのがまた楽しいです。

イメージカラーの集計結果は小海中学校ホームページに掲載してあるので、ぜひご覧ください。

# 地域の歴史(22)
# 溝の原

溝の原はその南に入相沢の沢が開け、これを併せて溝の原と云っている。小海町は殆どの集落が傾斜地かすぐ近くに小山が有ったりするが、溝の原は町の中で数少ない比較的平坦地で廻りの山々もなだらかな集落である。

以前、此処は佐久町から川西南側地区の『入会地』で主に採草地として使われていた。関係七か村（下畑、中畑、上畑、馬越、本間、宮下、本間川）で入植者を募り、最初の入植者は茅葺の屋根の下で粟を主食に始まった。慶応三年（一八六七）茨沢川の水を『八町河原』から揚水し、此の用水路として本間川村へ一両二分をだしている。水路の延長は六キロに及び水路の地代として八那池村外へ拾両を払っている。

支払いのお金は明治元年四月『御影役所』より金弐千百円を借りて五カ年で入植者の負担で返す様取り決めている。用地の取得、用水の取り入れなど様々な交渉を経て『溝の原』の開発が順調に進められた。

昭和二十二年終戦直後の尤も食糧難の時代に旧北牧村では、四番目に多い五十四石（八千百キロ）の米を出している。

昭和三十年代に溝の原は米の販売量が一人百俵（六トン）を越える人が現れ、米の販売量が小海町の首位となった。また長野県中の高冷地で栽培する水稲の種子を此処で生産する様にもなり、溝の原は小海町の穀蔵に相応しい集落となった。しかし、現在の溝の原は三十八戸六十六人で典型的な過疎の集落に近づいている。

町志中世編纂委員
宿岩　善人

溝の原公民館から見た溝の原地区

広報こうみ 第196号
http://www.koumi-town.jp/　E-mail koumi@koumi-town.jp

# 氷上トライアスロン・スタッフ募集

１月28日㈰に第33回氷上トライアスロン小海大会を開催します。
ボランティアスタッフを募集していますので、お友達等お誘いあわせの上、皆様の御協力をお願いいたします。
お手伝いいただく内容（予定）は、次のとおりです。

●**スキー**　集合時間：午前６時15分
スタート付近、トランジットの誘導

●**ランニング**（エイド含む）　集合時間：午前７時
ランニングコースの誘導
エイドステーションの設営運営４箇所

●**スケート**　集合時間：午前８時15分
選手の誘導（トランジット、ゴール他）
スケート周回チェック

**募集期間**　**１月12日㈮まで**

**主　催　小海町観光協会**　　**共　催　小海町・小海町商工会**

**お問い合わせ先　大会事務局　商工観光係　TEL.92-2525**

## もくじ

氷上トライアスロン・スタッフ募集…… 10
令和５年度 地区懇談会の報告 …… 11
町税等納期のお知らせ…… 12
証明書等の交付請求における本人確認について…… 12
がん検診（子宮総合検診、乳房検診）の
受診はお済みですか？…… 13
歯周病検診の受診はお済みですか？…… 13
令和６年１月から産前産後期間に係る
国民健康保険税の免除制度が始まります！…… 14
令和５年度 冬季自衛官等募集案内 …… 14
子育て支援だより…… 15
やすらぎ園だより…… 16～17

# 令和５年度 地区懇談会の報告

令和５年度地区懇談会を分館単位11箇所で開催し、町民の皆様から126件のご意見・ご要望をいただきました。ご出席ありがとうございました。懇談会の概要を報告します。

| 期　日 | 地　　区 | 参加者 | 期　日 | 地　　区 | 参加者 |
|---|---|---|---|---|---|
| 11/7 | 稲子・芦平 | 14名 | 11/24 | 本村・中村・大州 | 15名 |
| 11/10 | 松原・八那池 | 18名 | 11/27 | 親沢・川平 | 19名 |
| 11/14 | 鎰掛 | 11名 | 11/28 | 笠原・宿渡・卒道 | 20名 |
| 11/16 | 馬流・杉尾 | 23名 | 11/29 | 東馬流・本間川 | 23名 |
| 11/20 | 本間・宮下・溝の原・五箇 | 22名 | 11/30 | 大畑・芦谷・箕輪・小海原 | 22名 |
| 11/21 | 土村 | 14名 | 参 加 者 計 | | 201名 |

## 主な質問、意見、提案、要望とそれらに関する対応

### １．総務課関係　［26件］

◇村上団地について

・村上団地の管理について、売れ行きについてのご質問がありました。６区画が売れ、２区画が着工しています。販売が進まないのは主に建設費の高騰の影響もあるかと思われます。

◇駅舎、駅前再整備について

・小海駅は今年度から町の運営となり、職員、会計年度任用職員で新幹線等の乗車券や切符の販売、清掃をしております。駅周辺については駅前再整備検討委員会で検討中です。エキウエは11月からコーディネーターを配置し中高生の自習室として利用しています。アルル内は乳幼児が遊べるスペースとして計画しています。

### ２．町民課関係　［14件］

◇デマンド交通について

・親沢線でデータ収集のために利用実験をしています。この実証実験の結果から現在の町営バスに代わる新しい交通体系を全町に整備し、更に利便性が高くなるよう改善の方向に進めて参ります。

### ３．産業建設課関係　［74件］

◇中部横断自動車道について

・地区懇談会での説明は長野県都市計画ルート案です。今後のことはまだ未定ですが、地域の皆様の意見を伝える場も開催されますので意見・要望などがあればお出しいただきたいと思います。

◇太陽光発電について

・事前協議は10KWの野立てのものが対象になります。建物に載せるタイプのものは対象外です。10月から新条例が施行され、まだ周知されていない部分もあるかと思います。区長会等で説明して参ります。

◇道路・水路等の補修について

・各地区からの要望箇所などは現場を確認し、緊急性を判断して順次進めて参ります。

### ４．教育委員会　［11件］

◇子どもの行事について

・各地区の子ども達の人数が減っており行事への参加が大変とのことをお聞きしました。歴史ある行事ですが、区や保護者の負担にならないよう見直しを進めて参ります。

### ５．やすらぎ園　［１件］

◇区の女性役員（日赤奉仕団等）について

・女性役員不足で寄付対応など1人で数件対応する場合もあるとのことですが､人口減少の中であるが､互助の精神でお願いできたらと思います。町でも検討していきます。

## 町税等の納期のお知らせ〈令和6年1月～2月の納期は下記のとおりです〉

| 口座振替日 | 町県民税 | 国民健康保険税 | 介護保険料 | 後期高齢者医療保険料 |
|---|---|---|---|---|
| 1月26日(金) | | **7期** | **7期** | **7期** |
| 2月26日(月) | | **8期** | **8期** | **8期** |

町税等の口座振替をご利用の方は納付月の26日が振替日となります。
**前日までに残高の確認をお願いいたします。**
※26日が土日・祝日の場合は翌平日に振替えます。
また、窓口納付の方につきましては、**納期限は各納付月の月末**となります。
窓口納付の方は、便利な口座振替のご利用をおすすめします。
**納税が遅れますと、督促状が送られ督促手数料が発生しますので、必ず納期限内に納税をお願いいたします。**
※令和５年度からの納税通知書の様式が変更となり新しくQRコードが印字されます。
（口座振替をご登録されている方には印字されません）

## 証明書等の交付請求における本人確認について

個人情報の保護や不正請求の防止を目的に、戸籍謄抄本･住民票･諸証明等の交付請求時には本人確認が義務付けられています。役場窓口へお越しになる際は必ず本人確認書類をお持ちください。

**■１点だけで本人確認が可能なもの**
国・地方公共団体が発行した顔写真付き身分証
【例】運転免許証・マイナンバーカード・パスポート・障害者手帳・在留カードなど

**■２点以上の組み合わせにより本人確認を行うもの（※ 顔写真がない場合）**
健康保険証・医療受給者証・学生証・社員証・年金手帳・年金証書など

**～代理人の方が交付請求する場合は～**
代理人の本人確認書類の提示をお願いします。また、代理人が行う請求が間違いなく本人（委任者）から頼まれたものであることを証明するために、本人が作成した委任状が必要です。

### 住民票等の不正取得防止を目的とした登録型の本人通知制度をご存知ですか？

**●本人通知制度の概要**
町では住民票等の不正取得防止を目的に登録型の本人通知制度を実施しています。
この制度は住民票や戸籍抄謄本などを本人の代理人や第三者（当事者でない人）に交付したとき、事前登録した本人に対して郵送でお知らせするものです。
本人通知することにより、不正請求の早期発見、不正請求の抑止、不正取得による個人の権利の侵害防止につながります。

※この制度は無料で利用できます。希望する方は、役場で事前登録が必要となります。

**詳しいお問合せは　総務課窓口係　92-2525**

# がん検診（子宮総合検診、乳房検診）の受診はお済みですか？

今年度対象者の方には、5月に役場から受診券をお送りしております。この受診券を下記医療機関で使用すると、無料で検診を受けることができます。期間は令和６年３月31日までとなっております。受診をお忘れではありませんか？年齢が対象で受診がまだの方は、お早めに受診してください。

●女性検診対象者

（子宮）：21歳（平成14年４月２日～平成15年４月１日生まれ）
26歳（平成９年４月２日～平成10年４月１日生まれ）
56歳（昭和42年４月２日～昭和43年４月１日生まれ）
61歳（昭和37年４月２日～昭和38年４月１日生まれ）
（乳房マンモグラフィ）：41歳（昭和57年４月２日～昭和58年４月１日生まれ）

●**申込方法**：下記医療機関へ電話でご予約ください。

| 医療機関名 | 電話番号 | 予約受付時間 | 子宮 | 乳房 |
|---|---|---|---|---|
| 斎藤産婦人科医院 | 0267－62－0823 | 平日　午前９時～11時30分、午後３時～５時30分<br>（水曜日、第1.3.5土曜日　午前９時～11時30分） | ○ | |
| いまいレディースクリニック | 0267－66－7050 | 平日　午前９時～正午、午後３時～６時<br>（木曜日、土曜日　午前９時～正午） | ○ | |
| 浅間総合病院 | 0267－67－6477 | 平日　午前９時～正午、午後２時～午後４時30分 | ○ | ○ |
| 増田医院 | 0267－66－0303 | 月火水金 午前９時～12時30分、午後３時～５時30分<br>木土 午前９時～12時30分 | | ○ |

※受診券を無くされた方は、町民課（92-2525）までご連絡ください。

# 歯周病検診の受診はお済みですか？

お口の健康は、全身の病気や生活習慣との深い関連があります。年齢を重ねても、歯・お口の健康を保つために、定期的な健診や毎日のお手入れがとても大切です。

下記の年齢に該当する方は、無料で検診を受けることができます。期間は令和６年３月31日までとなっております。５月に役場から送付しました受診券をお持ちの上、ぜひこの機会に検診を受けましょう。

●**検診対象者**：今年度に40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳になる方

●**申込方法**：下記歯科医院へ電話でご予約ください。

| 検診実施機関名 | 電話番号 |
|---|---|
| にいつ歯科医院 | ９２－２０３４ |
| 羽毛田歯科医院 | ９２－２２０８ |
| 渡辺歯科医院 | ９２－２１９５ |

※受診券を無くされた方は、町民課（92-2525）までご連絡ください。

# 令和６年1月から産前産後期間に係る国民健康保険税の免除制度が始まります！

令和６年１月１日から出産される被保険者（以下「出産被保険者」）の国民健康保険税の所得割額と均等割額が産前産後期間の４か月間（多胎妊娠の場合、６か月間）免除されます。この免除にあたっての所得制限はありません。

※この制度での出産とは、妊娠85日（４か月）以上の分娩で、死産、流産（人工妊娠中絶を含む）、早産の場合も対象となります

**■免除対象期間及び対象保険税**

出産予定日（出産日）の前月（多胎妊娠の場合、３か月前）から翌々月までの期間の国民健康保険税の所得割額および均等割額

※ただし、免除対象月は令和６年１月分からとなります。

（例）単胎妊娠の場合

・令和５年12月出産の場合、令和６年１月～２月分の保険税を免除

・令和６年４月出産の場合、令和６年３月～６月分の保険税を免除

**■申請方法**　下記のものをご用意し、町民課の窓口までお越しください。

・免除に係る届書（町民課窓口にあります。）

・母子健康手帳（出産予定日の確認ができるもの）

・本人確認書類（マイナンバーカード、運転免許証等）

・国民健康被保険者証

ご不明な点等ございましたら、町民課社会福祉係（0267-92-2525）までお問い合わせください。

# 令和５年度 冬季自衛官等募集案内

**※※令和６年春採用まだ間に合います※※**

## 1　自衛官候補生（任期制を活用し幅広く進路を選択したい方）

・**受験資格**　18歳以上33歳未満の男女

**【１月試験】**　・**受付期間**　１月16日㈫まで

・**採用試験**　１月中旬から下旬

**【２月試験】**　・**受付期間**　２月６日㈫まで

・**採用試験**　２月中旬

## 2　東信地区公務員合同説明会（予定）

⑴　**参加団体**　長野県警察、佐久広域連合消防本部、自衛隊

⑵　**時　　期**　令和５年２月上旬頃

⑶　**場　　所**　佐久平交流センター

資格等については、条件により異なります。詳しくは自衛官募集ホームページまたは、下記までお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先：自衛隊上田地域事務所

住　　所　：上田市中央西2-3-13上田法務総合庁舎１Ｆ（上田税務署向かい）

**電話・FAX：0268-22-5267**

詳しくは

長野地本　検索

# 子育て支援だより

## 1・2月の子育て支援教室

お問合わせ
小海なかよし児童館　92-2580

### 子育て支援センター事業【乳幼児親子対象】

**★おもちゃランド**
・1月18日㈭　10時～　「お正月あそび」
・2月1日㈭　10時～　「鬼は外」

**★パパ・ママ　カンガルーひろば**
・1月22日㈪　10時～　「アクティブにいこう」
・2月29日㈭　10時～　「まる得ママ会」

### 児童館事業【小学生対象】

**★子ども教室**
・1月17日㈬　放課後～　「お正月あそび」
・2月14日㈬　放課後～　「紙しばい」

### 次世代育成事業

**★元気な小海っ子**
【小学生以下の児童とその保護者対象】
・1月21日㈰　8時45分～　「親子スケート教室」

**★子ども探検隊【小学生対象】**
・2月17日㈯　9時～　「雪あそび」

**乳幼児親子のみなさん**
**子育て支援センターへお出かけください**

小海なかよし児童館では、平日の午前中、町内の乳幼児親子のみなさんを対象に、子育て支援センターを開設しています。

お子さんの遊び場所としてだけでなく、保護者同士の情報交換や仲間づくりの場にもなっています。お気軽にお出かけください。

季節ごとのイベント、教室なども行っています。年間計画は町ホームページをご覧ください。

## 結婚推進事業　～婚活のすすめ～

**◆白樺結婚相談**
（小海町・佐久穂町・南相木村）
・1月21日㈰ 13時30分～16時
・2月18日㈰ 13時30分～16時
佐久穂町 八千穂福祉センター
（佐久穂町畑143-1）

**◇小海町結婚相談**
月～金曜日の8時30分～17時15分まで、小海なかよし児童館にて受付けております。お気軽にご相談ください。

※相談はご本人でもご家族でも結構です。
※都合のため中止になることもありますので、町ホームページでご確認ください。

### 「ながの結婚マッチングシステム」登録受付中です

長野県婚活支援センターが運営する「ながの結婚マッチングシステム」に登録すれば、ご自分のスマートフォンやパソコンからいつでもお相手を探すことができます。詳しくは、ながの結婚マッチングシステムのホームページをご覧いただくか、子育て支援係までお問合わせください。

ながの結婚マッチングシステムホームページ
https://www.nagano-aimatch.jp/matching/

～理念～　誰もが皆、自分らしく生きる為に、支え合う地域づくりを目指します

# やすらぎ園だより

No.206

〈編集・発行〉社会福祉法人　小海町社会福祉協議会／〒384-1103　長野県南佐久郡小海町大字豊里805番地　ＴＥＬ．92−4107㈹　ＦＡＸ．92−2457

## 法人会員の皆様　社協会費を納入いただき、ありがとうございました

**法人会員　31件　　総額　460,000円**

法人会員の皆様から貴重な社協会費を納入頂きました。地域福祉事業等に役立たせていただき、誰もが皆安心安全な地域づくりを目指し、食事サービス事業、介護予防事業、障がい者の余暇活動などに活用させていただきます。

**令和５年度法人会員会費納入実績**　　R5.12.11現在

| 会　社　名 | 金　額 | 会　社　名 | 金　額 |
|---|---|---|---|
| 八十二銀行小海支店 | 5,000 | 篠原製作所 | 20,000 |
| ㈲ツチハシ　小海薬局 | 10,000 | わたや㈲ | 10,000 |
| ㈲なかじま建築 | 10,000 | 高原のパンやさん | 10,000 |
| 株式会社黒澤組 | 20,000 | 風とり | 10,000 |
| 株式会社新津組 | 20,000 | ㈲土橋工務店 | 10,000 |
| 豊里薬局 | 5,000 | ㈱ヤナショウ | 20,000 |
| 株式会社みつわ | 20,000 | 新和オート | 10,000 |
| 清水屋商店 | 20,000 | 山口自動車販売㈲ | 20,000 |
| ㈲カクナン | 20,000 | サン・カーズ㈱ | 20,000 |
| 加藤商会 | 20,000 | ナナーズ小海店 | 20,000 |
| ㈲陸大 | 20,000 | 黒沢燃料㈲ | 10,000 |
| シャトレーゼリゾート八ヶ岳㈱ | 20,000 | 特別養護老人ホームこうみの里 | 20,000 |
| 小海環境サービス | 20,000 | 社団法人小海町開発公社 | 5,000 |
| ㈱新津テレビ | 20,000 | 南佐久中部森林組合 | 10,000 |
| 中島観光 | 10,000 | 小海郵便局 | 5,000 |
| JA長野八ヶ岳農協 | 20,000 | | |
| | | 合　計 | 460,000 |

## モロッコ地震・リビア洪水義援金御礼

令和５年９月モロッコ地震・リビア洪水災害に際し、皆様からの温かいお気持ちをお寄せ頂き、感謝申し上げます。皆様からの義援金は、日赤長野県支部を通じ、各国に届けられます。

**総額　　24,268円**

ご協力ありがとうございました。

## 社会福祉協議会にご寄付いただきありがとうございます！

東洋羽毛北信越販売株式会社
長野営業所 様

㈱シャトレーゼ八ヶ岳
バームクーヘン　小海工場 様

# 視察研修に行ってきました！

実際に震度７の地震体験をしましたが、バーがなければ立っていられない程の非常に強い揺れで身をもって怖さを体験しました。

いつ起こるかわからない災害に備え、日頃からの心がけを大切にしていきたいと改めて感じることができました。

午後は、徳川家康が晩年を過ごした城と言われる駿府城を見学し充実した研修となりました。

12月５日、小海町赤十字奉仕団視察研修で静岡県静岡市にある「静岡県地震防災センター」へ行きました。

静岡県地震防災センターでは、2035年前後に起きると予想されている南海トラフ地震を中心に地震、風水害、火山災害対策を学びました。日本は４つのプレートに囲まれており、マグニチュード６以上の地震は、全世界の10％以上が日本周辺で発生しているそうです。

# 希望の旅に行ってきました！

11月16日、17日の１泊２日で茨城県の大洗町方面に行ってきました。希望の旅とは障がいのために外出の機会の少ない方々、またその介護者を対象に行われ、観光を楽しみながらの交流と心身のリフレッシュをしていただく事業です。

１日目は水戸ドライブインで美味しい昼食を食べ、大洗町の大洗水族館を見学しました。大洗水族館は、太平洋を望む大洗海岸にある関東最大規模の水族館です。約580種68,000点の世界の海の生き物に出会う事が出来る水族館で、サメの飼育数は日本一で、大きな水槽をゆうゆうと泳ぐサメの姿は圧巻で「大きい！すごい！」という声が上がっていました。

２日目は那珂湊おさかな市場で新鮮な魚介類などお土産を買い、栃木県の足利フラワーパークで昼食と見学をしました。心配されたお天気でしたが、昼食中には雨も止み、沢山のバラが咲くパーク内を散策することが出来ました。初めて参加された方もいて、交流の深まる楽しい旅になりました。

## 小海高原美術館ニュース

本年度は四回の展覧展と教育普及活動を行いました。

春の「太田隆司ペーパーアート」展では、小海中学校吹奏楽部の生徒と小海線を取材した新作（写真上はお披露目の様子）や緻密なペーパーアートを取り上げ、夏の「礼儀正しい会話で」では、アメリカからヨシミ・ハヤシ氏とアリソン・ボードリー氏を招き、滞在制作によるフェミニズム、国境問題、環境問題をテーマとした現代美術を紹介、秋は信州アーツカウンシル主催の「シンビズム5」で小海町に滞在し調査を行い制作した横山昌伸氏の作品と疋田義明氏の紹介、丸山富之氏の彫刻を展示、冬は浮田要三氏の新収蔵品を披露しました。教育普及活動では鑑賞授業や、スウェーデン国立美術館教育部門長のレナ・エリクソン氏による美術鑑賞の実践と研修会（写真下）を開催しました。

来年度も魅力ある展覧会に是非お越しください。

## フォトニュース

12月２日に第29回小海町長杯スピードスケート競技会が開催され、小学生111名の参加がありました。いよいよシーズン本番です。

松原湖の「松原湖ドーム桟橋ワカサギ釣り」の様子。

## 小海の自然
# 憩うまちこうみ 冬のセラピープログラムご紹介

文・写真／憩うまちこうみ

憩うまちこうみ事業では、協定企業が25社まで増え多くの企業の方にセラピープログラムを提供させていただいています。

これまでは冬の寒さが厳しいことから春～秋の受入がメインでしたが、お客様から冬の小海町を体感したいと要望を多くいただき、今年度から冬のプログラムを２つスタートすることとなりました。

### ①　湖上で焚火クッキング

小海町の冬といえば全面結氷する松原湖。湖上を歩く体験はまさに小海町ならではの体験。そこで、湖上での焚火クッキングプログラムを開発しました。旬や地のものを使ったメニューを参加者みなさんに作っていただきます。コミュニケーション促進に効果的。

### ②　冬のセラピーウォーク

憩うまちこうみ事業の核である森の中で五感を解放させていくセラピーウォーク。緑は少ないですが冬ならではの森の楽しみ方も沢山。スノーシューを使ってサラサドウダンツツジの群生地を散策します。リフレッシュや自然体験として適しています。

この広報紙は環境にやさしいインキを使用しています。